

## マイクロコードのダウンロード手順

### 対象機種

InfoPrint 5577 モデルC02 (5577-C02)

InfoPrint 5577 モデルD02 (5577-D02)

InfoPrint 5579 モデルN02 (5579-N02)

### 概要

マイクロコードは、プリンター本体制御用マイクロコードとInterface Card用マイクロコードの2種類で、それぞれ独自にダウンロード可能です。

プリンター本体制御用マイクロコードは、使用しているPCの平行・インターフェースまたはネットワーク経由でダウンロードできます。

Interface Card用マイクロコードは、ネットリク経由のダウンロードのみ可能で、平行・インターフェース経由ではダウンロードできません。

	平行・インターフェース 経由のダウンロード	ネットワーク 経由のダウンロード
プリンター本体制御用マイクロコード	○	○
Interface Card用マイクロコード	×	○

#### 注:

- (1) マイクロコードのダウンロード中に、プリンターの電源を切る、インターフェース-ケーブルを外す、印刷データを送信するなどは絶対に行わないでください。
- (2) ダウンロードするマイクロコードは、必ずプリンターの型番と合っていることを確認してください。
- (3) ネットワーク経由のダウンロードは、ネットワーク環境によっては正常にできない可能性があります。できるだけネットワーク上にダウンロードで使用しているPC以外の機器を接続しない環境を構築してから実行してください。
- (4) プリンター本体制御用、Interface Card用両方のマイクロコードを続けてダウンロードする場合は、必ず一方のダウンロード完了を確認した後で、もう一方のダウンロードを実行してください。

各方法のダウンロードは、次ページ以降の手順で行います。

## 1. ネットワーク経由でダウンロードする場合の注意事項

### ダウンロード作業における確認事項

- ・ PC上にファイアウォールの設定がされている場合は、必ずファイアウォールを無効にしてください。また、ウイルス検知ソフトウェアが起動している場合は、一旦その機能を無効にしてください。
- ・ プリンターは必ず停止状態(印刷中ではなく、エラーが発生していない状態、「インサツカノウ」もしくは「パワーセーブチュウ」の表示状態)であることを確認してください。
- ・ 使用するネットワーク機器(ケーブル、HUBなど)に障害が発生していないことを確認してください。
- ・ すべての作業が終了するまで、プリンターの電源は切断しないでください。また、ケーブルも外れないようにしてください。

### クロスケーブル直結またはHUBを介した1対1の接続で実行する場合の注意事項

- ・ PCのネットワーク設定を固定IPアドレスにしてください。

### LAN経由で実行する場合の注意事項

原則として、マイクロコードのダウンロードは、PCとプリンターをクロスケーブルで直結するか、HUBを介して1対1で接続して実行することを推奨します。

やむを得ずネットワーク経由でFTPを使用してマイクロコードをダウンロードする場合は、次の注意事項をよくお読みください。

- ・ 無線LAN経由で実行しないでください。
- ・ ルータ越えはせず、同一セグメント内で作業してください。
- ・ LAN上の通信が混雑していないことを確認してください。
- ・ プリンターを共有している場合、他の端末より印刷指示を出さないよう関係者に通知してください。
- ・ プリンターのサブネット・マスク、デフォルト・ゲートウェイ・アドレスが、正しく設定されていることを確認してください。
- ・ PCよりpingコマンドを使用して、プリンターとの通信が行えることを確認してください。

LAN経由でダウンロードを行った場合、上記注意事項を実行しても何らかの原因でダウンロードに失敗する場合があります。この場合には、以下の対応が必要になります。

#### 1. プリンター本体制御用マイクロコードのダウンロードに失敗した場合

【現象】 ダウンロード終了後にプリンターをリセットした際、エラーコード「642」もしくは「6FF」が発生。

【対処法】 パラレル・インターフェース経由によるダウンロードが可能です。本手順書のパラレル・インターフェース接続での方法に従って、ダウンロードを試みてください。

#### 2. Interface Card用マイクロコードのダウンロードに失敗した場合

【現象】 ダウンロード終了後にプリンターをリセットした際、エラーコード「647」が発生、ネットワーク通信およびUSB通信ができない。

【対処法】 購入元の販売店にご連絡ください。

## 2. 本体制御用マイクロコードのダウンロード(ネットワーク経由)

1. ネットワーク詳細印刷を行い、プリンターの設定を保管します。
2. ホームページからあらかじめダウンロードするマイクロコードを入手し、PC内部に保存しておきます。ダウンロードしたファイルを実行すると導入用ファイルが作成されます。

機種	導入用ファイル名
InfoPrint 5577 モデルC02 (5577-C02)	J77Cxxx.bin
InfoPrint 5577 モデルD02 (5577-D02)	J77Dxxx.bin
InfoPrint 5579 モデルN02 (5579-N02)	J79Nxxx.bin

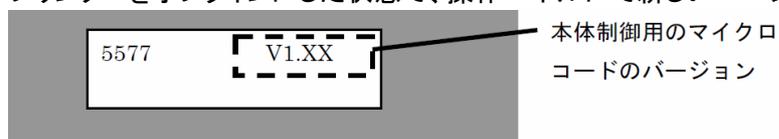
(xxxは、マイクロコードのバージョン番号を示す数字)

3. プリンターのインターフェース選択の設定が「ネットワーク」または「ジドウセンタク」になっていることを確認してください。
4. 電源ケーブル、ネットワーク・ケーブル以外のケーブルを外します。
5. 印刷中でないこと、印刷可ランプが点灯していることを確認します。
6. ネットワーク上のPCからFTPのputコマンドを使用して、"pr\_flash"ポートへマイクロコードを送信します。  
(通常、pr\_flashポートは表示されません)

以下は、FTPでの通信例です。なお、IPアドレス、パスワード(Defaultは「無し」)は環境や設定により異なります。

```
DOS プロンプト
c:\Temp>ftp 192.168.128.252
connected to 192.168.128.252
220 V850 NW Ver 1.3.0 FTP Server
User (192.168.128.252: (none)):root
331 Password required.
Password :
230 User Logged in.
ftp> bin
200 Type set to I.
ftp> put J77C150.bin /pr_flash
200 PORT command Ok.
150 Open data connection.
226 Data connection closed.
ftp: 507091 bytes sent in 5.30 Seconds 95.71kbytes/sec.
ftp> quit
221 Quit.
C:\Temp>
```

7. quitコマンドでftpを終了します。操作パネル表示の2行目に「1」の文字が増えることにより、データの受信状況が示されます。更新が完了すると自動的にプリンターは初期診断テストが実行され、終了します。
8. プリンターをオフラインにした状態で、操作パネルにて新しいバージョンに更新していることを確認します。



注:

- (1) 初期診断テストが実行されていない場合、またはエラーコード「642」「6FF」が発生した場合、ダウンロードに失敗している可能性があります。対処法は、2ページの「1. ネットワーク経由でダウンロードする場合の注意事項」を参照してください。
- (2) 初期診断テストが正常に終了した後、以下の項目を確認してください。
  - ・マイクロコードのバージョンが変更されていること(初期値印刷を行って確認します)。
  - ・ダウンロード前後で各設定値に変化がないこと(初期値印刷とインターフェース設定値印刷を行って確認します)。

### 3. Interface Card用マイクロコードのダウンロード(ネットワーク経由)

1. ネットワーク詳細印刷を行い、プリンターの設定を保管します。
2. ホームページからあらかじめダウンロードするマイクロコードを入手し、PC内部に保存しておきます。ダウンロードしたファイルを実行すると導入用ファイルが作成されます。

機種	導入用ファイル名
InfoPrint 5577 モデルC02 (5577-C02)	7XNWxxx.bin
InfoPrint 5577 モデルD02 (5577-D02)	
InfoPrint 5579 モデルN02 (5579-N02)	

(xxxは、マイクロコードのバージョン番号を示す数字)

3. プリンターのインターフェース選択の設定が「ネットワーク」または「ジドウセンタク」になっていることを確認してください。
4. 電源ケーブル、ネットワーク・ケーブル以外のケーブルを外します。
5. 印刷中でないこと、印刷可ランプが点灯していることを確認します。
6. ネットワーク上のPCからFTPのputコマンドを使用して、"flash"ポートへマイクロコードを送信します。(通常、flashポートは表示されません)

以下は、FTPでの通信例です。なお、IPアドレス、パスワード(Defaultは「無し」)は環境や設定により異なります。

```
DOS プロンプト
c:\Temp>ftp 192.168.128.252
connected to 192.168.128.252
220 V850 NW Ver 1.3.0 FTP Server
User (192.168.128.252@none):root
331 Password required.
Password :
230 User Logged in.
ftp> bin
200 Type set to I.
ftp> put 7XNW143.bin /flash
200 PORT command Ok.
150 Open data connection.
226 Data connection closed.
ftp: 507091 bytes sent in 5.30 Seconds 95.71Kbytes/sec.
ftp> get hardreset
200 PORT command Ok.
150 Open data connection.
226 Data connection closed.
ftp> quit
221 Quit.
C:\Temp>
```

7. get hardresetコマンドを入力し、quitコマンドでftpを終了します。ダウンロードが正常に終了すると、プリンターの操作パネルに「ネットワーク セットイチュウ」が表示され、終了します。

※プリンターの初期診断テストは実行されません。

8. ダウンロードが正しく行われたかどうかを確認します。PC上でブラウザを開き、プリンターのIPアドレスを指定します。ブラウザ上に表示された各バージョン表記が新しいバージョンに更新されていることを確認します。



注:

プリンターのリセット後、エラーコード「647」が発生した場合は、購入元の販売店にご連絡ください。

#### 4. 本体制御用マイクロコードのダウンロード(パラレル・インターフェース経由)

1. 初期値印刷およびインターフェース設定値印刷を行い、プリンターの設定を保管します。
2. ホームページからあらかじめダウンロードするマイクロコードを入手し、PC内部に保存しておきます。ダウンロードしたファイルを実行すると導入用ファイルが作成されます。

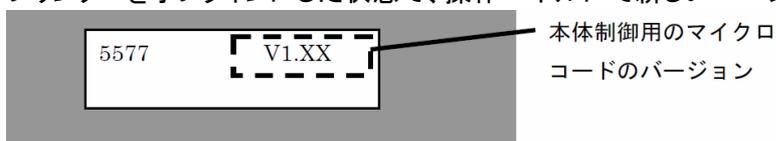
機種	導入用ファイル名
InfoPrint 5577 モデルC02 (5577-C02)	J77Cxxx.bin
InfoPrint 5577 モデルD02 (5577-D02)	J77Dxxx.bin
InfoPrint 5579 モデルN02 (5579-N02)	J79Nxxx.bin

(xxxは、マイクロコードのバージョン番号を示す数字)

3. プリンターの電源をオフし、電源ケーブル、パラレル・インターフェース・ケーブル以外のケーブルを外します。
4. 「印刷」スイッチと「排出/先頭行」スイッチを押しながら電源を入れます。  
注：操作パネルに「FLASH DOWNLOAD」と表示後、1分以内に処理が開始されないと、プリンターはダウンロード・モードを終了して、初期化動作を開始します。その場合は、もう一度最初からやり直してください。
5. PCからDOSプロンプトでcopyコマンドを使用して、パラレル・インターフェース経由でマイクロコードを送信します。

```
DOS プロンプト
c:\Temp>copy /b J77C150.bin LPT1:
      1 個のファイルをコピーしました
c:\Temp>
```

6. 操作パネル表示の2行目に「1」の文字が増えることにより、データの受信状況が示されます。更新が完了すると自動的にプリンターは初期診断テストが実行され、終了します。
7. プリンターをオフラインにした状態で、操作パネルにて新しいバージョンに更新されていることを確認します。



注：

- (1) 初期診断テストが実行されていない場合、またはエラーコード「642」「6FF」が発生した場合、ダウンロードに失敗している可能性があります。もう一度、最初からやり直してください。
- (2) 初期診断テストが正常に終了した後、以下の項目を確認してください。
  - ・マイクロコードのバージョンが変更されていること(初期値印刷を行って確認します)。
  - ・ダウンロード前後で各設定値に変化がないこと(初期値印刷とインターフェース設定値印刷を行って確認します)。